

2月17日(日)

第1会場(10F) 10011003

第2会場(10F) 1009

第3会場(10F) 100511006

第4会場(10F) 1004

第5会場(12F) 特別会議場

第6会場(12F) 1202

9:00-10:30 Meet the Expert 「CLI Part 1」 Current status of CLI treatment -Evidence based treatment

座長：河原田 修身、宮本 明
演者：1. Endovascular treatment 宮本 明
2. Distal bypass surgery 東 信良
3. Adjunctive therapy (HBO, LDL apheresis, Cell therapy, etc.) 小浦場 祥夫
4. Multidisciplinary treatment 大浦 紀彦

10:30-12:00 Meet the Expert 「CLI Part 2」 EVT for CLI cases - technical update

座長：平野 敬典、宮下 裕介
演者：1. BKのStandard治療について 宮下 裕介
2. Trance- collateral angioplasty 浦澤 一史
3. Tibial / Peroneal puncture 土谷 武嗣
4. More distal puncture (Plantar artery and digital artery) 安藤 弘
5. Meaning of pedal arch reconstruction 飯田 修
共催：朝日インテック(株) / 朝日インテックJセールス(株)

12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-1 「New SFA Stent “Misago” -国内治験データや海外臨床試験からの考察-」

共催：テルモ(株)

13:30-14:10 表彰式

14:10-15:40 Meet the Expert 「From STOP-IC Study」 「From OLIVE Study」

座長：中村 正人、横井 宏佳
演者：飯田 修、大浦 紀彦
共催：大塚製薬(株)

15:40- 閉会挨拶

8:00-9:00 モーニングセミナー 3-1 「炭酸ガス造影の現状と問題点」

共催：(株)島津製作所

9:00-10:30 Meet the Expert 「Renal Denervation」

座長：南都 伸介、横井 宏佳
演者：1. Pro: Renal denervation is the treatment of choice for resistant hypertension 菊尾 七臣
2. Con: Medical therapy is the mainstay in resistant hypertension 宇津 貴
3. Pro: Ablation to renal artery is a safe procedure 上野 高史
4. Con: Do not damage normal renal artery 山下 武廣

10:30-12:00 「下肢血管造影の標準化を目指して -腸骨動脈から膝窩動脈以下までの造影テクニック-」

座長：横井 良明
演者：1. 下肢の血管造影とQVA 大畑 善治
2. 下肢血管造影 私のテクニック ～東芝のシステムによる～ 宇都宮 誠
3. 下肢血管造影 私のテクニック ～島津のシステムによる～ 曾我 芳光
4. 下肢血管造影 私のテクニック ～フィリップスのシステムによる～ 朴澤 耕治
5. 下肢血管造影 私のテクニック ～GEのシステムによる～ 東森 亮博

12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-2 「カテーテルによる腎交感神経焼灼術への期待 ～高血圧治療は究極の目標へ～」

共催：第一三共(株)

8:00-9:00 モーニングセミナー 3-2 「体表面エコーを用いたBKインターベンション」

座長：岡村 高雄
宮本 明

演者：1. BK領域におけるエコーガイド下EVTの限界
-医師の立場から- 山内 靖隆
2. 当院における下腿3分枝病変に対する体表面エコーガイド下EVT
西村 哲也
3. BK領域におけるエコーガイド下EVTの限界
-技師の立場から- 橋内 秀雄
4. BKエコーガイド下EVTの利点
浜田 佐智子
総合討論

9:00-12:00 JETコアラボ教育セッション 「血管エコービデオライブ：臨床研究/治験を踏まえて」

司会：小田代 敬太、原田 敬
臨床研究における血管エコー重要性 小田代 敬太
A) 浅大腿動脈
1. これまでおよび現在進行中のSFA治験のエコー評価 (PSVRのCutoff値, Primary, Secondary, Assisted Patency定義など) 東森 亮博
2. これまでの臨床研究の検査測定項目の実際 (各治験の測定ポイントや差異) JETコアラボ作成のSFAエコー症例提示 中野 明子、吉田 政富美
3. 各施設からの症例提示 辻 真一朗
総合討論
B) 腎動脈
1. 腎動脈狭窄症の現状とVERDICTトライアル 藤原 昌彦
2. 腎動脈エコー測定の実際 原田 敬
3. 各施設からの症例提示 林 愛子、山下 奈美子
総合討論
総括と提言：小田代 敬太

9:00-10:00 Co-Medical Session 1

座長：新谷 嘉章
大畑 善治

10:00-11:00 Co-Medical Session 2

座長：末松 延裕
橋内 秀雄

11:00-12:00 Co-Medical Session 3

座長：東浦 涉
木下 博子

9:00-12:00 Meet the Expert 「大動脈解離の血管内治療の適応と方法」

座長：加藤 雅明

演者：加藤 憲幸
加藤 雅明
金岡 祐司

12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-3 「森之宮病院におけるExcluderの長期成績について」

共催：日本コア(株)

13:30-15:30 Meet the Expert 「AAA-周辺テクニック・エンボリ」

座長：加藤 雅明
古森 公浩

演者：大場 泰洋
阪口 昇二
本郷 哲央

9:00-12:00 「脱ガラバゴス!「世界では、こんな末梢血管系デバイスが使用されている!」-臨床医からみた、本邦のデバイスギャップ-」

座長：池野 文昭、中村 正人

Opening Remark：池野 文昭

第一部：Keynote Lecture：世界から見た本邦の現状

(1) デバイスの視点から見る世界の末梢血管インターベンションの現状 池野 文昭
(2) レギュラトリーサイエンスの立場から見る末梢血管インターベンション 池田 浩治

第二部：臨床からのメッセージ 世界で日常臨床に使用されているが日本で使用できない末梢血管系デバイス

Part 1: Atherectomy

デバイス説明 池野 文昭
本邦でAtherectomy Deviceは、必要か? 鈴木 健之
Panel Discussion
レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治

座長：池野 文昭、横井 宏佳

Part 3: Drug Coated Balloon
デバイス説明 池野 文昭
本邦でDrug Coated Balloonは、必要か? 河原田 修身
Panel Discussion
レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治

Part 2: Calcified Lesion Treating Device

デバイス説明 池野 文昭
本邦でCalcified Lesion Treating Deviceは、必要か? 篠崎 法彦
Panel Discussion
レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治

Part 4: CTOデバイス

デバイス説明 池野 文昭
本邦でCTO Deviceは、必要か? 宮本 明
Panel Discussion
レギュラトリーサイエンスの立場から 池田 浩治

Closing Remark：横井 宏佳

12:15-13:15 ランチョンセミナー 3-4 「“Breakthrough for CTO Treatment Strategy” ～CROSSER CTO Recanalization Catheter～」

共催：(株)メディコン